



災害支援活動者養成研修

公益社団法人神奈川県社会福祉士会 主催

No.	コース名	日時・受講料
1	認証取得コース 科目名：災害対応・支援（分野共通） 認証研修番号：20170024 対象者：下記のすべてを満たす方 1.各都道府県社会福祉士会に所属していること 2.研修受講後に各都道府県社会福祉士会にて災害支援活動を行う意思があること 3.2日間とも参加すること 事前課題・事後課題 ^{※注3} があります	2023 年 2月4日～5日 2月4日（土） ^{※注1} 9:30～17:20 （オンライン講義） 2月5日（日） ^{※注2} 9:30～17:30 <u>※1 日ずつの参加及び代理での参加はできません</u> 受講料 ￥11,000
2	災害対応・支援の知識を深めるコース 対象者：災害対応・支援に興味のある方 事前課題・事後課題はありません	2月4日(土)のみ^{※注1} 9:30～17:20 （オンライン講義） 受講料 ￥3,300

【申込締切】 2023年1月23日(月)

※先着順、定員となり次第締め切ります

※受講のご案内は、フォームから申込後に送信される自動返信メールにて通知しますので、メールアドレスを間違いなく入力してください。

※自動返信メールは迷惑メールフォルダに入ることがありますので、自動返信メールが見つからない場合は、ご自身のメールボックスの迷惑メールフォルダも含めてお探しください。

【申込方法】

メールアドレスを正確に把握させていただきたいので、専用 WEB フォームからお申し込みください。

【申込み・問合せ先】

公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局
横浜市神奈川区反町3-17-2神奈川県社会福祉センター4階
TEL 045-317-2045 / FAX:045-317-2046
E-mail : web@kacsw.or.jp (月～金 9:00-17:00)

【定員】 コースNo.1 認証取得コース 30名
コースNo.2 知識を深めるコース 50名

※注1：2月4日（土）の研修は、Zoom によるオンラインでのリモート講義とします。

※注2：2月5日（日）の研修は集合研修です
オンライン講義は行いません

研修会場：アットビジネスセンター横浜西口駅前 602 号
横浜市西区北幸 1 丁目 8-4
日土地横浜西口第二ビル 6 階
(横浜駅西口から徒歩 5 分)

※注3：認証研修コース希望の方は、事前課題と事後課題の提出が必須となります

受講番号・名前を明記し、公益社団法人神奈川県社会福祉士会までメールにてご送付ください。

事前課題・事後課題のメール送付先：web@kacsw.or.jp

事前課題

避難所生活をするクライアントに対して行うべき支援方を一つあげ、その方法や活用すべき社会資源などについて（600字から1,000字）

事後課題

修了レポート「災害支援活動における社会福祉士の役割について」（600字から1,000字）

研修内容

1日目（2月4日）「認証取得研修」及び「災害対応・支援の知識を深める研修」共通プログラム

9:30-9:40	オリエンテーションと開会挨拶		
9:40-10:40 (60分)	災害対応ガイドライン・マニュアルの理解 谷川 謙（本会理事）	講義	- 災害対応ガイドライン・マニュアルを理解する - 災害支援活動者として活動するために必要な姿勢とは何かを理解する - 災害支援活動者として災害発生時の対応、及び減災目的の体制整備について理解する
10:40-10:50	休憩		
10:50-11:50 (60分)	日本社会福祉士会の被災地支援活動について 岡本 達也 氏（日本社会福祉士会 災害担当理事・危機管理室長）	講義	- 社会福祉士の支援 - 日本社会福祉士会の東日本大震災における支援活動
11:50-12:50	昼休憩		
12:50-14:20 (90分)	ソーシャルワーカーによる災害支援 大島 隆代 氏（早稲田大学 人間科学部健康福祉科学科 准教授）	講義	- 災害時における支援（ソーシャルワーク）について、社会福祉士の倫理綱領・行動規範に照らし、その価値・原則に基づいた社会福祉士（支援者）としての立ち位置、支援方法などについて獲得する。
14:20-14:30	休憩		
14:30-16:00 (90分)	被災者心理の基本的理解 逢沢 詳子 氏（ソクラテスプロジェクト代表）	講義	- 被災者の心理の基礎的理解
16:00-16:10	休憩		
16:10-17:10 (60分)	災害救助法と支援制度 岡本 正 氏（弁護士・銀座パートナーズ法律事務所）	講義	- 災害時における法・制度の理解 - 災害時における情報収集方法について - 被災地でネットワークを構築するために必要な知識などを学ぶ
17:10-17:20	閉会		合計 360分

2日目（2月5日）認証取得研修専用プログラム

9:30-12:10 (180分 ・休憩10分)	支援に赴いた立場からⅠ～災害ソーシャルワークにおける積極ニーズ把握・アセスメントの実際～（グループワーク） 橋本 由香子（本会災害対策委員長）	講義 演習	<ul style="list-style-type: none"> - 避難所から仮設住宅への転居時における積極的なニーズキャッチ・アセスメントの実際 - 各ステージで求められているアセスメントの視点の違い、支援対象の違いを理解し、次のステージで求められる地域支援の演習へとつなぐ - 演習①（訪問準備） 演習②（面接対応） - 演習③（地域包括支援センターへの引き継ぎ）
12:10-13:10	休憩		
13:10-14:20 (70分)	講義「支援を受け入れた立場から」（45分）・グループワーク「被災地が求める支援とは」（25分） 服部 明 氏（千葉県社会福祉士会災害対策委員長）	講義 演習	<ul style="list-style-type: none"> - 被災地支援を受け入れた立場からの思いや、実際の活動などについて学ぶ。 - 講義に基づき、テーマ「被災地が求める支援とは」についてグループワークを行う。 - 災害発生時（初期段階）で支援展開過程に則り行われるアウトリーチ実施のなかでニーズキャッチ、アセスメントの実際
14:20-17:20 (180分 ・休憩10分)	支援に赴いた立場からⅡ～地域ネットワークの構築の実際～（グループワーク3時間） 横山 昂（本会災害対策委員）	講義 演習	<ul style="list-style-type: none"> - 被災地ネットワーク再構築における支援の実際のイメージ化 - 企画シートの作成 - 事業の効果の共有
17:20-17:30	閉会		合計 400 分

研修会場

2月4日(土)：オンライン（Zoom）のみで実施

2月5日(日)：アットビジネスセンター横浜西口駅前 602号に集合して開催



横浜駅（西口）から徒歩3分

※ 駐車場のご用意はございませんので、公共交通機関にてお越しください